

社会資本総合整備計画 中間評価書

令和04年11月08日

計画の名称	3 雪寒地域における安心・安全な通行環境の整備（ 期）													
計画の期間	平成3 1 年度 ～ 平成3 5 年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	京都市													
計画の目標	雪寒地域において、冬期の安心・安全な通行空間を確保するため、効果的な除排雪と適切な路面管理等を推進する。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		148	A	148	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（H33末）	（H35末）
1	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少			
	雪寒地域における冬期の通行止め時間の減少 （通行止め時間の減少）＝（現況の通行止め時間）－（事業後の通行止め時間）	3400時間/年	3220時間/年	3100時間/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	京都市	直接	京都市	国道	除雪	（国）162号他 1 路線	除雪	京都市						74		-
	A01-002	道路	一般	京都市	直接	京都市	都道府 県道	除雪	（主）京都京北線他11路 線	除雪	京都市						74		-
											小計						148		
											合計						148		

中 間 評 価	
中間評価の実施体制、実施時期	
中間評価の実施体制 京都市で評価を実施	中間評価の実施時期 令和3年度末
	公表の方法 京都市ホームページにより公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	雪寒地域の冬季通行止め時間減少		
	中 間 目標値	3220時間/年	速やかな除雪を行い、通行止め時間を短縮することができた。
	中 間 実績値	2200時間/年	